

平成29年度 「知財功労賞 経済産業大臣表彰」

～フォーモストブルーシール株式会社が受賞～



【経済産業部】

「平成29年度知財功労賞」において、沖縄からフォーモストブルーシール株式会社が経済産業大臣表彰を受賞されました。

知財功労賞について

特許庁では、「知的財産権制度関係功労者表彰」（制度の発展及び普及・啓発に貢献のあった個人を表彰）、「知的財産権制度活用優良企業等表彰」（制度を有効に活用し円滑な運営・発展に貢献のあった企業等を表彰）を設けております（両表彰を総称して「知財功労賞」）。

平成29年度は、沖縄県内よりフォーモストブルーシール株式会社が知的財産権制度活用優良企業等として、経済産業大臣表彰を受賞されました。

フォーモストブルーシール株式会社概要

フォーモストブルーシール株式会社は、1948年、アメリカに本社を置くフォーモスト社が、沖縄に駐留する米軍関係者へ乳製品を供給するため、その工場を具志川市天願（現うるま市）へ設立したのがはじまりです。その後1963年に、カリフォルニアに本拠を置くインターナショナルデイルーズ社の関連会社として沖縄県浦添市に拠点を移し、1972年には日本政府により株式取得認可を受け、1976年より今の社名となります。

同社のアイスは、アメリカで生まれたオリジナルレシピをベースに、沖縄の気候風土に合わせてアレンジされてきました。さっぱりとした味わいの中にもコクがあり、素材の風味を生かした製品となっています。



●フォーモストブルーシール株式会社のブランドマーク

フォーモストブルーシール株式会社の知財活用

○ブランド価値の育成を経営戦略の中心に据える

同社では、ブランド価値の育成を経営戦略の中心に据えており、ブランドの活性化のために、2013年にブランドマークのデザインを一新しました。また、国内外からの観光客へのアピールとして、「ブルーシール」の名を使用した各種グッズを開発・製造・販売しています。さらに、他企業とブルーシールとのコラボレーションなどにも取り組んでいます。

○自社内での先行調査や特許事務所と連携した出願手続等の実施
自社内で特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）による先行調査を行い、その他の出願、権利の更新管理、ライセンス契約手続については、特許事務所と連携をしながら実施しています。

○沖縄県産素材を生かした商品開発や「アイスパーク」の運営を通じた地域活性化

アイスは相性の良い沖縄県産素材を生かした商品開発にも取り組み、「塩ちんすこう」や「紅イモ」などのアイスを商品化しました。2016年にオープンした「ブルーシールアイスパーク」は、県内初のアイスバーデコレーション体験が出来るとして、観光客の誘致効果にも繋がっており、地域活性化の一端を担っています。



●フォーモストブルーシール株式会社の商品（ラクトアイス）

知的財産の活用に向けて

知的財産は、企業の事業活動を保護するものであるとともに、事業展開を促進するために活用することが出来るものです。

「知財総合支援窓口」では、知的財産に関する相談をワンストップで受け付けております。ぜひ活用ください（<http://chizai-oki.jp>）又は「沖縄 知財総合支援窓口」で検索できます。）。